対象 就労、障がい福祉、教育、自立支援関係者等、若者支援に関わりや関心のある方

子ども・若者支援者養成基礎講座

「支援する」って何だろう

「理想的な支援者ってどんな人？」「甘やかしになるんじゃないか？」「どこまで関わったら良いの？」

― 若者と地域に本当に必要な支援とは何かを考える ―

2015年
9/26 土 13:30～17:00

参加費無料!!

会　場 郡山市中央公民館 2F　第２講義室
郡山市麓山一丁目 8-4
（バス停「中央図書館」下車 徒歩３分）

定　員 50名

申　込 9/25まで
(詳しくは裏面をご確認ください)

講師/ファシリテーター

南出（みなみで） 吉祥（きっしょう） 氏

岐阜大学准教授/教育学専門
(青年期教育、生活指導、教育福祉論)

若者支援全国協同連絡会常任理事。
一般社団法人ぎふ学習支援ネットワーク共同代表。
主な著書：『高卒５年　どう生き、これからどう生きるのか』（乾彰夫編、大月書店）、「地域若者サポートステーションにおける支援の実態」（『岐阜大学地域科学部研究報告』）、「『高校再編』の傍らですすむ［教育ー福祉ー労働］の協同」（教育科学研究会編『教育』）など

ひきこもりや不登校、厳しい雇用環境や経済的困窮等、若者たちを取り巻く困難は依然広がっています。この講座では、そうした若者たちの現状だけでなく、これまでの行政の政策の変遷や支援(活動)現場が直面している課題を踏まえて、客観的に『支援』を考える視点を学んでいきます。

様々な支援(活動)の現場の疑問や声をもとに、若者と地域に本当に必要な支援のあり方を一緒に考えていきましょう。

問い合わせ
主催　若者支援全国協同連絡会
運営　NPO法人ビーンズふくしま　(第11回全国若者・ひきこもり協同実践交流会 福島大会　現地事務局)
TEL：024-954-3890　FAX：024-954-3891　Mail：info@beans-fukushima.or.jp

平成27年度 『新しい東北』先導モデル事業 / 第11回全国若者・ひきこもり実践協同交流会プレワークショップ(全６回)

第 11 回全国若者・ひきこもり協同実践交流会開催のご案内

「ひきこもり」に象徴されるような社会からの孤立している若者を対象に支援を行っている支援者が、年に一度集まり、実践や政策、社会運動について学びあうことを目的とした全国規模の実践交流の場です。ひきこもりの背景には、教育・医療・家族・就労・貧困など様々な課題は複合化して存在しています。毎年、若者に関わる様々な分野の支援者が参加されていますが、「支援者」と「支援者を受ける当事者や家族」という関係性を超えて、一緒に社会や地域のことを考えていける「協同」的な関係性を目指しております。2015 年度の第 11 回大会は、２月 27 日～28 日にかけて福島県福島市で開催されます。

■全６回 総合的若者支援ワークショップ　若者支援者養成基礎講座詳細■

日時	テーマ・内容	場所
平成 27 年９月 26 日(土) 13:30～17:00	「支援する」って何だろう？ 若者と地域に本当に必要な「支援」とは何かを考える 講師：南出吉祥氏(岐阜大学)	郡山市
今後のワークショップ開催予定		
平成 27 年 10 月 10 日	＜テーマ＞　地域づくり・暮らしづくりと支援 〇講師予定：野中康寛氏(社会福祉法人一麦会　麦の郷)	南相馬市
平成 27 年 11 月上旬	＜テーマ＞　学齢期の支援 〇講師予定：鈴木庸裕氏(福島大学大学院人間発達研究科)	いわき市
平成 27 年 11 月下旬	＜テーマ＞　街づくりと支援 〇講師予定：滝口克典氏(ぷらっとほーむ)	会津若松市
平成 27 年 12 月	＜テーマ＞　制度の穴をふさいでいく支援のあり方	福島市
平成 27 年１月	＜テーマ＞　仕事起こしと支援 〇講師予定：秋田県藤里町社会福祉協議会	白河市

平成 27 年９月～平成 28 年１月まで、本大会開催に向けて毎月様々なテーマに沿ったワークショップを開催します。開催日時、内容に関しては、決定次第随時配信していきます。

子ども・若者支援基礎講座　『支援する』って何だろう？
若者と地域に本当に必要な支援とは何かを考える　申込書

FAX：024-954-3891　　E-mail：info@beans-fukushima.or.jp

※電話、メールでの申し込みも可。その際は、下記事項をお伝えください。

(ふりがな) お名前			
ご所属/部署			
電話番号		FAX	
E-mail			
今後、他講座や全国若者・ひきこもり協同実践交流会の情報を　□希望する　or　□希望しない			

お預かりした個人情報に関しましては、当法人の個人情報保護方針に従い、本講座並びに実践交流会の運営にのみ適切に取り扱います。